



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 ミヨシ油脂株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4404 URL <http://www.miyoshi-yushi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀尾 容造
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 小田島 淳悦 (TEL) 03-3603-1149
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	34,199	0.4	840	△1.8	953	2.4	625	21.3
28年12月期第3四半期	34,051	2.3	855	230.4	931	136.1	515	315.6

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 1,061百万円(△8.8%) 28年12月期第3四半期 1,163百万円(47.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	60.70	—
28年12月期第3四半期	50.04	—

※当社は、平成29年7月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	51,743	24,290	46.9
28年12月期	50,791	23,539	46.3

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 24,271百万円 28年12月期 23,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	—	—	3.00	3.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成29年7月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成29年12月期(予想)の1株当たり期末配当金については、株式併合を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年12月期の1株当たり期末配当金は3円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,900	2.1	1,470	15.4	1,580	13.6	910	93.2	88.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成29年7月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成29年12月期の連結業績予想（通期）における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年12月期の連結業績予想（通期）における1株当たり当期純利益は8円84銭となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期3Q	10,306,895株	28年12月期	10,306,895株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	9,630株	28年12月期	9,229株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期3Q	10,297,537株	28年12月期3Q	10,297,956株

※当社は、平成29年7月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（株式併合後の配当及び業績予想について）

当社は、平成29年3月29日開催の第91期定時株主総会決議に基づき、平成29年7月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成29年12月期の配当予想及び連結業績予想は以下の通りです。

1. 平成29年12月期の配当予想
 - 1株当たり配当金
 - 期末3円
2. 平成29年12月期の連結業績予想
 - 1株当たり当期純利益
 - 通期8円84銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年1月1日～平成29年9月30日）における我が国経済は、各種経済政策の効果により緩やかな景気回復基調が続いておりますが、中国をはじめとするアジア新興国の経済情勢や金融資本市場の変動の影響により、先行き不透明な状況で推移しました。

当油脂加工業界におきましては、緩やかな需要の回復は見られるものの、生活必需品に対する節約志向の継続と油脂原料の調達コストの上昇により、厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、既存製品の品質向上と市場ニーズに即応した高付加価値製品の開発を通じて、お客様に満足いただける製品の提供に努めるとともに、きめ細かな営業活動を行い、新たな市場開拓と用途開拓に取り組みました。

この結果、売上高は341億9千9百万円（前年同期比0.4%増）、営業利益は8億4千万円（前年同期比1.8%減）、経常利益は9億5千3百万円（前年同期比2.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億2千5百万円（前年同期比21.3%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

① 食品事業

食品事業につきましては、製パン業界、製菓業界、即席麺業界等の主要販売先に対して、主力のマーガリン、ショートニングを中心に収益確保を優先した営業活動に努めました。また、高付加価値製品の拡販に努める一方で、油脂原料価格の高騰に伴い価格改定に取り組みましたが、需要の伸び悩みにより、売上高は236億4千2百万円（前年同期比3.9%減）、営業利益は4億9百万円（前年同期比40.9%減）となりました。

② 油化事業

工業用油脂製品につきましては、新たに販売を開始した石鹼用調合脂肪酸が順調に推移し、乳化重合用脂肪酸の海外への販売も増加しました。

界面活性剤関連製品につきましては、紙・パルプ分野の家庭紙用薬剤の需要の増加と化粧品分野のクレンジング基剤のユーザーの拡大により販売が伸張し、環境関連分野につきましても、飛灰用重金属処理剤の販売が順調に推移しました。

その結果、売上高は104億4千1百万円（前年同期比11.9%増）、営業利益は3億8千9百万円（前年同期比235.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9億5千2百万円増の517億4千3百万円となりました。主な増加は現金及び預金4億9千1百万円、仕掛品1億8百万円、投資有価証券7億3千2百万円であり、主な減少は受取手形及び売掛金2億9千8百万円、建物及び構築物（純額）1億8百万円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億円増の274億5千2百万円となりました。主な増加は長期借入金4億5千3百万円、固定負債のその他5億3千7百万円であり、主な減少は短期借入金3億2千万円、退職給付に係る負債5億3千1百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ7億5千1百万円増の242億9千万円となりました。主な増加は利益剰余金3億1千6百万円、その他有価証券評価差額金4億8千9百万円であります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の46.3%から46.9%に増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の業績予想につきましては、平成29年8月3日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,970	4,461
受取手形及び売掛金	13,640	13,341
商品及び製品	2,235	2,203
仕掛品	536	645
原材料及び貯蔵品	2,382	2,380
その他	222	205
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	22,982	23,234
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,744	4,636
機械装置及び運搬具（純額）	5,241	5,330
土地	5,325	5,325
その他（純額）	494	466
有形固定資産合計	15,805	15,759
無形固定資産		
その他	286	285
無形固定資産合計	286	285
投資その他の資産		
投資有価証券	8,992	9,724
退職給付に係る資産	2,536	2,561
その他	198	213
貸倒引当金	△11	△34
投資その他の資産合計	11,715	12,464
固定資産合計	27,808	28,509
資産合計	50,791	51,743

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,859	9,684
短期借入金	3,475	3,155
1年内返済予定の長期借入金	901	931
未払法人税等	114	167
その他の引当金	9	24
その他	2,400	2,563
流動負債合計	16,759	16,527
固定負債		
長期借入金	5,846	6,300
退職給付に係る負債	2,794	2,263
役員退職慰労引当金	157	130
厚生年金基金解散損失引当金	532	532
その他	1,160	1,697
固定負債合計	10,492	10,925
負債合計	27,251	27,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,015	9,015
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	5,337	5,653
自己株式	△24	△24
株主資本合計	19,820	20,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,891	3,380
退職給付に係る調整累計額	811	755
その他の包括利益累計額合計	3,703	4,136
非支配株主持分	15	19
純資産合計	23,539	24,290
負債純資産合計	50,791	51,743

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	34,051	34,199
売上原価	28,672	28,764
売上総利益	5,379	5,434
販売費及び一般管理費	4,523	4,593
営業利益	855	840
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	119	109
持分法による投資利益	20	41
その他	63	78
営業外収益合計	204	229
営業外費用		
支払利息	104	88
その他	25	29
営業外費用合計	129	117
経常利益	931	953
特別利益		
有形固定資産売却益	269	-
関係会社株式売却益	0	-
特別利益合計	270	-
特別損失		
有形固定資産除却損	39	51
関係会社株式評価損	-	29
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	532	-
特別損失合計	571	81
税金等調整前四半期純利益	630	871
法人税、住民税及び事業税	84	139
法人税等調整額	35	103
法人税等合計	120	243
四半期純利益	509	628
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	515	625

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	509	628
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	687	489
退職給付に係る調整額	△23	△56
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	0
その他の包括利益合計	654	432
四半期包括利益	1,163	1,061
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,169	1,057
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	24,614	9,331	33,945	105	34,051	—	34,051
セグメント間の内部売上高 又は振替高	125	—	125	107	233	△233	—
計	24,740	9,331	34,071	213	34,284	△233	34,051
セグメント利益	692	116	808	47	855	—	855

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,642	10,441	34,083	115	34,199	—	34,199
セグメント間の内部売上高 又は振替高	117	—	117	107	225	△225	—
計	23,759	10,441	34,201	223	34,424	△225	34,199
セグメント利益	409	389	798	42	840	—	840

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。